



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東大

上場会社名 いちよし証券株式会社

コード番号 8624 URL <http://www.ichiyoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 山崎 泰明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・企画担当 (氏名) 持田 清孝

TEL 03-3555-9589

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,452	11.0	11,412	11.2	755		781		656	
24年3月期第3四半期	10,315	12.1	10,265	12.1	483		491		519	

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 627百万円 ( %) 24年3月期第3四半期 542百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	15.13	15.13
24年3月期第3四半期	11.84	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	32,197	22,916	70.9
24年3月期	34,091	23,486	68.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 22,835百万円 24年3月期 23,409百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期		10.00		10.00	20.00
25年3月期		10.00			
25年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期(予想)につきましては、業績予想を開示していないため、配当予想額は未定であります。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて、四半期毎の決算速報値を開示しております。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 有 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	44,431,386 株	24年3月期	44,431,386 株
期末自己株式数	25年3月期3Q	1,445,424 株	24年3月期	575,144 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	43,400,447 株	24年3月期3Q	43,884,255 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は「3. 平成25年3月期の連結業績予想」に記載した理由により、配当予想額についての記載を行っておりません。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	.....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	.....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	.....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	.....	P. 4
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	.....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	.....	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	.....	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	.....	P. 4
(4) 追加情報	.....	P. 4
3．四半期連結財務諸表	.....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	.....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	.....	P. 7
四半期連結損益計算書		
第3四半期連結累計期間	.....	P. 7
四半期連結包括利益計算書		
第3四半期連結累計期間	.....	P. 9
(3) 継続企業の前提に関する注記	.....	P.10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	.....	P.10
4．補足情報	.....	P.11
<u>平成25年3月期 第3四半期連結業績報告</u>		
(1) 受入手数料	.....	P.11
(2) トレーディング損益	.....	P.11
(3) 連結損益計算書四半期推移	.....	P.12
<u>平成25年3月期 第3四半期個別業績報告</u>		
(1) 受入手数料	.....	P.13
(2) トレーディング損益	.....	P.13
(3) 株券売買高（先物取引を除く）	.....	P.14
(4) 引受け・募集・売出しの取扱高	.....	P.14
(5) 自己資本規制比率	.....	P.14
(6) 役職員数	.....	P.14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(以下、当期)における世界の株式市場は、ギリシャのユーロ離脱懸念やスペインの銀行資本不足問題が浮上したことに加えて、世界経済の減速感も強まり、6月にかけて大幅調整しました。その後、欧州の政策当局による危機対応策が奏功し、更に9月には欧州中央銀行(ECB)が南欧債の無制限買い入れ(OMT)を決め、米国では米連邦準備理事会(FRB)が量的緩和第3弾(QE3)に踏み切り、日銀が資産買い入れ等の基金の増額を決めるなどで、世界の株式市場は一旦落ち着きを取り戻しました。しかし、年明けに減税の失効と財政削減が重なる米「財政の崖」を巡る議論が波乱要因となりました。

こうしたなか、国内の株式市場では、避難通貨としての円買いによる円高の強まりから、日経平均株価は6月に年初来安値 8,295 円を記録しました。その後、世界経済の不透明感や円高による国内企業業績の先行きへの懸念から株式市場も一進一退の展開を余儀なくされましたが、衆院解散が事実上決まった11月14日を境に大きく株式市場の潮目が変わりました。12月16日の衆院選投票後も、政権交代で誕生した安倍新政権の掲げる円高是正と大胆な金融緩和によるデフレ脱却に期待した国内外の投資家による積極的な日本株買いが続き、年末に向けて株式市場は上昇し、日経平均株価の当期末終値は1万395円と、年初来高値を更新して終わりました。

新興市場も、新政権による政策期待から当期末に向けて上昇し、日経ジャスダック平均株価が1,413円と年初来高値を記録し、東証マザーズ指数は12月17日に年初来高値407.47を付け404.37で当期末を迎えました。

当期における東証一日平均売買代金は前第3四半期連結累計期間(以下、前年同期)比5.3%減の1兆2,039億円、大証ジャスダック市場一日平均売買代金は前年同期とほぼ同額の194億円となりました。

このような環境下、株式営業に注力し、当社の株式委託売買代金は8,040億円(前年同期比16.2%増)となりました。また、投資信託については、引き続き高格付けの外国債券を投資対象とする「BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド〔愛称：ウィンドミル〕」を始めとした9銘柄の投資信託をお客様の安定的な資産(ベース資産)として位置づけ、販売の中心に据えるとともに、オーストラリアの公社債に投資する「LM・オーストラリア毎月分配型ファンド」、世界各国のリートに投資する「三井住友・グローバル・リート・オープン」、世界の公益株に投資する「ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド」等の販売に注力して参りました。

その結果、投資信託の販売額は、前半は伸び悩んだものの、第2四半期からの流れを受け第3四半期も好調に推移しました。

当社グループの純営業収益は114億12百万円(前年同期比11.2%増)となりました。一方、販売費・一般管理費は106億57百万円(同0.9%減)となり、経常利益は前年同期の4億91百万円の損失から7億81百万円の利益となりました。

また、当期末の預り資産は、1兆2,764億円(前期末比0.2%増)となりました。

内訳につきましては以下のとおりであります。

#### 受入手数料

受入手数料の合計は104億27百万円(前年同期比11.6%増)となりました。

#### 〔委託手数料〕

株券の委託手数料合計は29億84百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

このうち、株式委託手数料に占める中小型株式(東証2部・大証2部、大証ジャスダック、東証マザーズ)の割合は14.5%でした。

## 〔引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料〕

発行市場では、新規公開企業15社の幹事・引受シ団に加入いたしました。また、既公開企業に係る公募・売出しは5社の幹事・引受シ団に加入いたしました（前年同期は新規公開企業9社の幹事・引受シ団への加入、及び既公開企業は主幹事2社を含む9社の公募・売出しの幹事・引受シ団へ加入）。

この結果、株券及び債券の引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料の合計は前年同期比65.5%減の1億39百万円となりました。

なお、当期末における累計引受社数は862社（うち主幹事29社）となりました。

## 〔募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料〕

投資信託に係る手数料が42億30百万円（前年同期比38.0%増）となり、募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料の合計は42億45百万円（同37.9%増）となりました。

## 〔その他の受入手数料〕

その他の受入手数料は、投資信託の当期末残高が6,423億円（前年同期末比12.5%増）と増加しましたが、期中平均では減少したことにより信託報酬が26億94百万円（前年同期比8.5%減）となり、これにいちよしアセットマネジメントの投資顧問手数料、保険取扱手数料、アンバンドリング手数料及び公開支援等の手数料を加え、30億29百万円（同6.7%減）となりました。

## トレーディング損益

株券等のトレーディング損益は、株式のディーリング部門を6月末で廃止したことにより37百万円（前年同期比66.3%減）の利益となりました。債券・為替等は、1億1百万円（同6.7%減）の利益となりました。その結果、トレーディング損益合計では1億39百万円（同36.7%減）の利益となりました。

## 金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の期中平均残高の減少により、1億8百万円（前年同期比3.1%減）、金融費用は、40百万円（同20.3%減）となり、差引き金融収支は68百万円（同11.0%増）となりました。

## 販売費・一般管理費

全体的なコストの見直しにより販売費・一般管理費は106億57百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

以上の結果、当期の経常利益は7億81百万円となりました。

当期の特別利益は、金融商品取引責任準備金戻入等で8百万円（前年同期比74.2%減）、特別損失は、減損損失等で38百万円（前年同期比80.0%増）となり、税金等調整前四半期純利益は前年同期の4億79百万円の損失から7億51百万円の利益となりました。これに法人税、住民税及び事業税88百万円、法人税等調整額3百万円等を差引きした結果、四半期純利益は前年同期の5億19百万円の損失から6億56百万円の利益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

## 〔流動資産〕

前期末に比べて15億32百万円減少（5.8%減）し、249億37百万円となりました。これは現金・預金が34億31百万円増加したこと、一方で募集等払込金が30億60百万円減少したこ

と、信用取引資産が11億85百万円減少したこと、預託金が7億2百万円減少したことなどによります。

〔固定資産〕

前期末に比べて3億62百万円減少(4.8%減)し、72億59百万円となりました。これは、固定資産の減価償却に伴い減少したこと、及び投資有価証券の時価の変動に伴い減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前期末に比べて18億94百万円減少(5.6%減)し、321億97百万円となりました。

〔流動負債〕

前期末に比べて13億26百万円減少(13.6%減)し、84億5百万円となりました。これは、信用取引負債が12億72百万円減少したことなどによります。

〔固定負債〕

前期末に比べて9百万円増加(1.2%増)し、7億79百万円となりました。

〔特別法上の準備金〕

前期末に比べて7百万円減少(7.3%減)し、96百万円となりました。

〔純資産〕

前期末に比べて5億69百万円減少(2.4%減)し、229億16百万円となりました。これは、四半期純利益6億56百万円を計上する一方で、配当金8億68百万円の支払い、及び8月に取得した自己株式3億30百万円などによります。

この結果、自己資本比率は70.9%となりました。また、当社の自己資本規制比率は、452.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主たる事業である金融商品取引業の業績は、証券市場の変動に大きな影響を受ける状況にあり、その業績予想を行うことは困難であるため記載しておりません。それに代えて、四半期毎の決算速報値を開示しております。

なお、開示を行う時期につきましては各四半期末日の翌月中旬頃を予定しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(連結納税制度の適用)

第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	10,060	13,492
預託金	3,344	2,641
トレーディング商品	377	358
商品有価証券等	376	358
デリバティブ取引	1	-
約定見返勘定	12	10
信用取引資産	7,749	6,564
信用取引貸付金	7,163	5,886
信用取引借証券担保金	586	677
立替金	8	3
募集等払込金	4,027	967
短期貸付金	8	15
未収収益	727	693
繰延税金資産	19	16
その他の流動資産	136	175
貸倒引当金	3	3
流動資産計	26,469	24,937
固定資産		
有形固定資産	4,224	4,032
建物	1,543	1,436
器具備品	728	646
土地	1,941	1,941
リース資産(純額)	11	8
無形固定資産	409	299
のれん	112	89
ソフトウェア	295	208
電話加入権	1	1
投資その他の資産	2,987	2,928
投資有価証券	1,653	1,597
長期貸付金	54	62
長期差入保証金	1,266	1,261
繰延税金資産	6	5
その他	12	8
貸倒引当金	6	7
固定資産計	7,622	7,259
資産合計	34,091	32,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	-	1
デリバティブ取引	-	1
信用取引負債	4,384	3,111
信用取引借入金	3,420	1,980
信用取引貸証券受入金	963	1,131
預り金	3,432	3,413
受入保証金	503	559
短期借入金	210	210
リース債務	3	3
未払法人税等	81	99
賞与引当金	332	216
ポイント引当金	172	89
その他の流動負債	611	700
流動負債計	9,731	8,405
固定負債		
長期借入金	459	429
リース債務	8	5
繰延税金負債	1	3
再評価に係る繰延税金負債	35	35
退職給付引当金	232	276
その他の固定負債	33	28
固定負債計	770	779
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	103	96
特別法上の準備金計	103	96
負債合計	10,605	9,280
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,577	14,577
資本剰余金	8,319	8,319
利益剰余金	2,634	2,421
自己株式	280	611
株主資本合計	25,250	24,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	16
土地再評価差額金	1,855	1,855
その他の包括利益累計額合計	1,841	1,872
新株予約権	43	46
少数株主持分	32	34
純資産合計	23,486	22,916
負債・純資産合計	34,091	32,197



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	9,347	10,427
トレーディング損益	219	139
金融収益	111	108
その他の営業収益	636	777
<b>営業収益計</b>	<b>10,315</b>	<b>11,452</b>
<b>金融費用</b>	<b>50</b>	<b>40</b>
純営業収益	10,265	11,412
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	1,004	949
人件費	5,812	5,774
不動産関係費	1,262	1,270
事務費	1,651	1,763
減価償却費	447	342
租税公課	111	110
貸倒引当金繰入れ	0	-
その他	458	446
<b>販売費・一般管理費計</b>	<b>10,749</b>	<b>10,657</b>
営業利益又は営業損失( )	483	755
<b>営業外収益</b>		
投資有価証券配当金	28	36
その他	28	24
<b>営業外収益計</b>	<b>57</b>	<b>60</b>
<b>営業外費用</b>		
投資事業組合運用損	23	27
売買差損金	0	1
持分法による投資損失	34	3
その他	6	1
<b>営業外費用計</b>	<b>64</b>	<b>34</b>
経常利益又は経常損失( )	491	781
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	31	-
ゴルフ会員権売却益	0	-
新株予約権戻入益	-	0
貸倒引当金戻入額	1	-
金融商品取引責任準備金戻入	0	7
<b>特別利益計</b>	<b>32</b>	<b>8</b>

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	1	7
投資有価証券売却損	1	-
投資有価証券評価損	2	-
システム解約損失	4	-
和解金	12	-
減損損失	-	30
特別損失計	21	38
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	479	751
法人税、住民税及び事業税	35	88
法人税等調整額	3	3
法人税等合計	39	92
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	519	658
少数株主利益	0	1
四半期純利益又は四半期純損失( )	519	656

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	519	658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	30
土地再評価差額金	4	-
持分法適用会社に対する持分相当額	3	0
その他の包括利益合計	23	30
四半期包括利益	542	627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543	625
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

( 3 ) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  
該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### 平成25年3月期 第3四半期連結業績報告

#### (1) 受入手数料

##### 科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
委託手数料	2,619	3,013	15.0 %	3,917
(株券)	(2,603)	(2,984)	(14.6)	(3,898)
(債券)	(0)	(4)	(395.0)	(0)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	404	139	65.5	414
(株券)	(404)	(139)	(65.6)	(414)
(債券)	( )	(0)	( )	( )
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,079	4,245	37.9	4,372
(受益証券)	(3,066)	(4,230)	(38.0)	(4,356)
その他の受入手数料	3,245	3,029	6.7	4,243
(受益証券)	(2,945)	(2,694)	(8.5)	(3,831)
合計	9,347	10,427	11.6	12,948

##### 商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券	3,028	3,141	3.7 %	4,341
債券	17	19	15.4	20
受益証券	6,026	6,949	15.3	8,206
その他	276	317	15.0	379
合計	9,347	10,427	11.6	12,948

#### (2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前連結会計年度
株券等	110	37	66.3 %	226
債券・為替等	109	101	6.7	191
(債券等)	(141)	(83)	(40.6)	(205)
(為替等)	(31)	(18)	( )	(14)
合計	219	139	36.7	417

(3) 連結損益計算書四半期推移

科 目	前第1四半期	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期	当第3四半期
	23.4.1 [ 23.6.30 ]	23.7.1 [ 23.9.30 ]	23.10.1 [ 23.12.31 ]	24.1.1 [ 24.3.31 ]	24.4.1 [ 24.6.30 ]	24.7.1 [ 24.9.30 ]	24.10.1 [ 24.12.31 ]
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	3,575	3,680	3,059	4,092	3,251	3,867	4,334
受入手数料	3,233	3,374	2,740	3,600	2,919	3,559	3,949
トレーディング損益	73	70	75	197	29	28	81
金融収益	39	39	32	34	36	39	31
その他の営業収益	229	196	210	259	265	240	271
金融費用	14	18	17	16	11	14	14
純営業収益	3,560	3,662	3,042	4,075	3,239	3,853	4,320
販売費・一般管理費	3,693	3,511	3,544	3,708	3,593	3,420	3,643
取引関係費	364	298	342	394	362	274	311
人件費	1,966	1,936	1,909	1,967	1,924	1,889	1,961
不動産関係費	431	409	421	410	409	407	454
事務費	572	535	543	601	586	560	616
減価償却費	147	149	151	147	114	110	118
租税公課	35	39	36	37	32	37	40
貸倒引当金繰入れ	0	0	0	0	0	0	
その他	175	142	140	148	163	141	141
営業利益	132	150	502	367	354	432	677
営業外収益	24	14	17	23	34	4	20
営業外費用	6	38	20	36	5	27	1
経常利益	113	126	504	354	324	409	696
特別利益	1	31		9	8		0
特別損失	6	11	3	66	2	6	30
税金等調整前四半期純利益	118	146	507	298	319	403	666
法人税、住民税及び事業税	9	11	14	18	11	20	56
法人税等調整額	3	1	1	17	6	3	0
少数株主損益調整前四半期純利益	131	136	524	296	337	386	609
少数株主利益	0	0	0	0	0	1	0
四半期純利益	131	135	523	297	337	385	609

## 平成25年3月期 第3四半期個別業績報告

## (1) 受入手数料

## 科目別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
委託手数料	2,593	3,013	16.2%	3,880
(株券)	(2,577)	(2,984)	(15.8)	(3,861)
(債券)	(0)	(4)	(395.0)	(0)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	404	139	65.5	414
(株券)	(404)	(139)	(65.6)	(414)
(債券)	( )	(0)	( )	( )
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	3,070	4,245	38.3	4,363
(受益証券)	(3,057)	(4,230)	(38.3)	(4,347)
その他の受入手数料	3,128	2,886	7.7	4,075
(受益証券)	(2,944)	(2,694)	(8.5)	(3,830)
合計	9,196	10,284	11.8	12,733

## 商品別内訳

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
株券	3,001	3,141	4.7%	4,302
債券	16	19	15.6	20
受益証券	6,016	6,949	15.5	8,196
その他	161	174	8.4	214
合計	9,196	10,284	11.8	12,733

## (2) トレーディング損益

(単位:百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
株券等	110	37	66.3%	226
債券・為替等	109	101	6.7	191
(債券等)	(141)	(83)	(40.6)	(205)
(為替等)	(31)	(18)	( )	(14)
合計	219	139	36.7	417

(3) 株券売買高(先物取引を除く)

(単位:百万株、百万円)

	前第3四半期		当第3四半期		増減率		前事業年度	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	2,739	1,174,838	2,106	1,040,038	23.1%	11.5%	4,093	1,667,842
(自己)	(1,596)	(482,757)	(605)	(235,946)	(62.1)	(51.1)	(2,274)	(666,326)
(委託)	(1,142)	(692,081)	(1,500)	(804,091)	(31.3)	(16.2)	(1,819)	(1,001,516)
委託比率	41.7%	58.9%	71.3%	77.3%			44.4%	60.0%
東証シェア	0.36%	0.23%	0.26%	0.21%			0.38%	0.24%
1株当たりの委託手数料	2円26銭		1円99銭				2円12銭	

(4) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		前第3四半期	当第3四半期	増減率	前事業年度
				%	
引受高	株券(株数)	3	2	35.9	3
	"(金額)	6,862	4,632	32.5	7,070
	債券(額面金額)		100		
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)				
募集・売出しの取扱高	株券(株数)	3	2	34.4	3
	"(金額)	6,442	4,532	29.6	6,634
	債券(額面金額)	3,482	902	74.1	4,906
	受益証券(金額) コマーシャルペーパー 及び外国証券等(額面金額)	359,602	389,983	8.4	492,755

売出高及び私募の取扱高が含まれています。

(5) 自己資本規制比率

(単位:百万円)

		前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
基本的項目	(A)	24,792	24,491	25,097
補完的項目	其他有価証券評価差額金(評価益)等	1,811	1,809	1,798
	金融商品取引責任準備金等	102	96	103
	一般貸倒引当金	2	2	2
	計(B)	1,706	1,711	1,692
控除資産	(C)	7,368	6,968	7,233
固定化されていない自己資本(A)+(B)-(C)	(D)	15,718	15,811	16,172
リスク相当額	市場リスク相当額	59	78	99
	取引先リスク相当額	220	250	263
	基礎的リスク相当額	3,248	3,163	3,241
	計(E)	3,528	3,492	3,604
自己資本規制比率	(D)/(E)×100(%)	445.5%	452.7%	448.7%

(注) 上記は決算修正後の数値に基づき算出しております。

(6) 役員員数

(単位:人)

	前第3四半期末	当第3四半期末	前事業年度末
取締役及び執行役員	11	11	11
執行役員	8	9	8
従業員	854	834	856